

科目名	履修学年	単位数	教科書	副教材等
論理・表現 I	1	2	Big Dipper English Logic and Expression I(数研出版)	なし

評価の観点	到達目標および評価の内容
a 知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有的の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。
b 思考・判断・表現	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。
c 主体的に学習に取り組む態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。
評価の方法	
単元テスト、パフォーマンステスト、提出物などを上の3観点でそれぞれ A,B,C で評価し、最終的に5段階評価をします。定期考査は実施しません。	

年間指導計画											
前期					後期						
月	予定 時数	学習内容	評価の観点			月	予定 時数	学習内容	評価の観点		
			a	b	c				a	b	c
4	1	オリエンテーション				10	3	Lesson 12 【to 不定詞の名詞、形容詞的用法】	○	○	○
	3	Lesson 1 【主語と動詞】	○	○	○		3	Lesson 13 【to 不定詞の副詞的用法、原形不定詞】	○	○	○
	3	Lesson2 【動詞】	○	○	○		11	3	Lesson 14 【動名詞と to 不定詞】	○	○
5	3	Lesson 3 【名詞の数】	○	○	○	4		Lesson 15 【現在分詞、過去分詞】	○	○	○
	3	Lesson 4 【肯定、否定、疑問】	○	○	○	12	3	Lesson 16 【原級、比較級】	○	○	○
6	3	Lesson 5 【進行形】	○	○	○		3	Lesson 17 【最上級、倍数表現】	○	○	○
	3	Lesson 7 【完了形】	○	○	○		1	3	Lesson 18 【関係代名詞 “which”, “who”】	○	○
7	3	Lesson 6 【未来表現】	○	○	○	4		Lesson 19 【関係代名詞 “what”、関係副詞】	○	○	○
	8	3	Lesson 8 【助動詞(能力、許可、推量)】	○	○		○	2	Lesson 20 【仮定法】	○	○
3		Lesson 9 【助動詞(必要、義務、推量)】	○	○	○	3	Lesson 21 【接続詞】		○	○	○
9	5	Lesson 10 【2,3,4,5 文型】	○	○	○						
	3	Lesson 11 【受動態】	○	○	○						
計 70											

※原則として一つの単元ですべての観点について評価するが、特に重点的に評価を行う観点について○をつけている。

履修上および学習上の留意事項

- ・原則として習熟度別授業で行います。
- ・家庭での予習および復習、課題への取り組みが重要となる科目です。継続的な学習をしていきましょう。
- ・実用英語技能検定など、多くの検定があります。積極的な受検をしましょう。
- ・タブレット端末の使用は、各クラスの教員の指示に従ってください。また、必要に応じてアプリケーションの利用もあります。